

シクロスポリン（ネオーラル®）

ネフローゼ症候群の中でも

頻回再発型ネフローゼ症候群（1年間に再発が4回以上）

ステロイド依存性ネフローゼ症候群（ステロイド減量中やステロイドを止めるとすぐに再発）

ステロイド抵抗性ネフローゼ症候群（ステロイドだけでは尿蛋白が消えない）

の患者さんに使われるお薬です。

「再発の回数を減らすこと」や「ステロイドで治しきれない尿蛋白」に対しての治療薬として使用します。
飲み薬のお薬で、カプセルと液体があります。

標準的には、1日2回にわけて2年間お薬を内服します。

血液検査で「体の中のお薬の濃度：血中濃度」を見ながらお薬の量を調整します。

主な副作用としては

腎機能障害（腎臓の働きが悪くなる）、肝機能障害、けいれん、**高血圧**、易感染性（感染にかかりやすくなる）、肺炎（脾臓に炎症がおこる）、貧血、歯肉腫脹（歯茎が腫れる）、多毛（毛が濃くなる）などがあります。

「ネオーラル®の影響で腎臓の働きが悪くなっているかどうか」は「血液検査」や「尿検査」ではわからないことが多いため、ネオーラル®を使って2年程度したところで、**腎生検**をして腎臓の働きが悪くないか確認します。

注意点

ネオーラル®内服中は様々なお薬や食べ物の影響をうけて血中濃度が変わってしまうことがわかっています。その中でも特に、以下のお薬や食べ物は副作用が強くなる可能性がありますので、ネオーラル®内服中は避ける必要があります。

グレープフルーツ、ぼんたん（文旦）など

エリスロマイシン、クラリスロマイシン、アジスロマイシンなどのマクロライド系抗生物質

他にも影響する薬剤は多数ありますので、他院を受診された際にはネオーラル®を内服していることをお伝えし、薬剤の相互作用がないかを確認してもらってください。

お薬内服中に生ワクチン（「はしか」「風疹」「水ぼうそう」「おたふくかぜ」など）の予防接種を希望される際には、必ず主治医にご相談ください。